

ご存じですか?

総事業費1400億円

横浜市の新市庁舎整備計画に

異議あり!

【新市庁舎建設&移転計画の周知とご意見を】

市はこのたび桜木町駅からほど近い「北仲通南地区」の168億円で購入した土地に、約1400億円の総事業費※をかけて超高層の新市庁舎を建設・移転する計画を「新市庁舎整備基本構想案」として公表しました。

財政的にもまちづくりの観点からも横浜市の今後のあり方を大きく左右しかねない計画ですが、横浜市民の方々にこの内容を正確に知らせきれていないのが実状です。市民の知らないうちに巨額の税金の使い道が決まるようなことがあってはなりません。現在、市のホームページなどで構想案に対する市民意見募集が行なわれていますが、それらも十分な情報提供とは言いがたいものです。ぜひとも本計画に対する皆さんの率直なご意見をお寄せください。

※横浜市総務局資料より：事業開始年度から市債償還完了（入居後30年）までの総事業支出見込額

中田前市長時代に購入した「北仲の土地」が問題解決の足かせに...

1 横浜市の新庁舎案(北仲案)
31階140メートル
総事業費1400億円
建て替えの必要あるの!?

2 現庁舎はこんな問題が...
オフィスの分散
分散オフィスの耐震性

3 他の案もありますが...(港町案)
一部 建て替え案
現庁舎 + 新舎
全部 建て替え案
新舎

4 横浜市案はココが問題!!
北仲の土地は手放しません!
北仲を使わずに整備できるのに...
意見公募が始まるらしいわよ!
市長
事業費圧縮できるし...

くわしくは、ウラ面に ➡

【横浜市の進める新市庁舎整備計画の概要】

- ・北仲通南地区に超高層ビルを建設し、市庁舎を移転。(余剰床は賃貸)
- ・港町地区(現庁舎)の行政棟を改修して賃貸、市会棟は撤去し借地に。

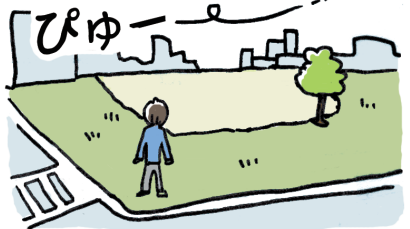
市の計画

延床面積：145,000㎡
 総事業費：約1400億円
 (うち建設費等：約600億円)
 入居までの期間：約8年



跡地はどうなるの？

市は跡地となる現庁舎周辺の地区に、大学や市民利用施設等を導入し、関内関外地区の活性化をはかるとしてはいますが、その具体的な内容や事業費用はまったく明らかにされていません。



お金は大丈夫なの？

事業費の多くは市債(借金)に頼ることになります。市の財政状況は今後3年間で約1230億円もの収支不足が見込まれるなどきびしい状況にあり、公共インフラや施設の維持費も莫大です。将来世代への負担は大きくなると言わざるをえません。



市長はきちんとした説明と理解を！

新市庁舎の整備計画は、これまでも歴代の市長が提起してきましたが、平成19年度から約50億円をかけて現庁舎を免震/耐震工事して以来、検討は進んでいませんでした。また、現市長の公約としても触れられてこなかったため、市民にとっては突如としてわき起こった議論という印象をめぐえません。丁寧な説明と十分な検討が必要です。

1/28(月)まで

横浜市の 市民意見募集 (パブリックコメント) にご意見を！

☆市民意見募集ホームページ (電子申請サービス)
<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kanri/newtyosya/ikenbosyu/>

☆電子メール、ファクシミリ、郵送でもOK!

電子メール：so-chosyaplan@city.yokohama.jp
 ファクシミリ：045-663-4670
 郵送先：〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市総務局管理課

■横浜市議員 磯部圭太政務調査事務所
 〒240-0065 横浜市保土ヶ谷区和田1-20-22
 TEL:045-337-3331 FAX:045-337-3332

■みんなの党 横浜市議員団
 TEL:045-671-4433 FAX:045-681-8118

個人HP <http://www.iso-becchi.com>
 会派HP <http://yokohama.your-party.jp>
 E-mail keita-iso@iso-becchi.com



いそべ圭太 プロフィール

昭和56年(1981)年8月26日
 保土ヶ谷生まれ 保土ヶ谷育ち 31歳
 横浜市立星川小学校・横浜市立保土ヶ谷中学校
 神奈川県立保土ヶ谷高等学校・帝京大学法学部法律学科 卒業
 高校時代には生徒会長
 大学時代より自治会町内会の役員を務め、現在は青少年指導員。
 横浜市内の民間企業に就職・5年間在籍
 平成23年(2011年)横浜市議員 保土ヶ谷区選出(1期目)
 こども青少年・教育委員会委員 減災対策推進特別委員会委員

